

病虫害発生予察指導情報

(果樹全般・果樹カメムシ類 No.13)

令和7年9月16日
鳥取県病害虫防除所

表1-1 予察灯におけるチャバネアオカメムシ誘殺数(頭)

月・旬	八頭町***			湯梨浜町****		北栄町		
	本年	平年1*	平年2**	本年	前年*****	本年	平年1*	平年2**
4月計	0	1.4	0.8	0	19.0	0	2.9	2.4
5月計	16	163.5	20.1	56	811.0	13	261.5	111.2
6月計	42	677.6	178.5	47	3897.0	40	331.9	241.5
7月計	57	3235.2	349.0	128	8623.0	132	901.3	265.2
8・上	47	266.2	145.2	277	4742.0	29	249.9	208.3
・中	145	412.9	302.7	313	1230.0	10	573.4	511.5
・下	391	543.5	453.8	447	896.0	247	1383.8	1511.5
9・上	119	393.6	228.9	450	1357.0	202	263.8	276.8
・中		379.7	345.6		731.0		244.7	255.2
・下		103.9	83.9		63.0		107.2	117.4

*平年1：北栄町：H27～R6 八頭町 R3～R6

** 平年2 (R6を除く)：北栄町：H27～R5 八頭町：R3～R5

***八頭町はR3年度から調査地点を変更。

****湯梨浜町はR5年度から調査地点を変更。

*****調査地点変更後3年未満のため、前年値を記載。

表1-2 予察灯におけるクサギカメムシ誘殺数(頭)

月・旬	八頭町***			湯梨浜町****		北栄町		
	本年	平年1*	平年2**	本年	前年*****	本年	平年1*	平年2**
4月計	0	0.0	0.0	0	1.0	0	0.0	0.0
5月計	0	3.8	1.0	2	9.0	3	3.1	2.7
6月計	3	2885.3	1163.5	24	13135.0	25	690.6	267.8
7月計	50	1912	261	160	5355.0	79	423.9	71.2
8・上	219	344.9	266.9	468	6096.6	35	143.4	95.2
8：中	361	628.6	635.8	675	1683.4	108	123.3	101.4
8・下	329	577.2	716.8	555	456.0	57	110.1	113.5
9・上	24	139.1	150.6	108	611.0	12	27.4	28.1
9・中		79.4	89.6		748.0		15.0	13.1
9・下		20.4	25.4		145.0		2.5	2.1

*平年1：北栄町：H27～R6 八頭町 R3～R6

** 平年2 (R6を除く)：北栄町：H27～R5 八頭町：R3～R5

***八頭町はR3年度から調査地点を変更。

****湯梨浜町はR5年度から調査地点を変更。

*****調査地点変更後3年未満のため、前年値を記載。

表1-3 予察灯におけるツヤアオカメムシ誘殺数(頭)

月・旬	八頭町**			湯梨浜町***		北栄町		
	本年	平年1*	平年2**	本年	前年*****	本年	平年1*	平年2**
4月計	0	0.4	0.5	0	0	0	0.7	0.1
5月計	0	18.1	0.9	4	112.0	11	80.2	54.0
6月計	0	1612.2	45.3	12	11712.0	16	938.3	279.8
7月計	4	1612.2	45.3	6	11712.0	11	938.3	279.8
8・上	0	84.8	44.9	24	1404.0	7	157.0	164.1
・中	2	77.2	91.2	76	136.0	9	123.7	133.7
・下	13	43.5	39.0	77	268.0	20	69.6	69.6
9・上	1	44.7	19.6	27	293.0	8	59.1	58.1
・中		41.7	36.6		228.0		46.2	48.6
・下		42.1	57.6		38.0		30.5	31.4

*平年1：北栄町：H27～R6 八頭町 R3～R6

** 平年2 (R6を除く)：北栄町：H27～R5 八頭町：R3～R5

***八頭町はR3年度から調査地点を変更。

****湯梨浜町はR5年度から調査地点を変更。

*****調査地点変更後3年未満のため、前年値を記載。

表2 集合フェロモントラップ*におけるチャバネアオカメムシ誘殺数（頭）

月・旬	河原町****		北栄町			米子市*****		南部町*****	
	本年	前年*****	本年	平年1**	平年2***	本年	前年	本年	前年
4月計	6	9.0	26	13.7	13.2	1	—	3	—
5月計	115	531.0	72	109.0	82.5	4	—	0	—
6月計	182	6128.0	26	85.9	60.2	10	—	1	—
7月計	28	29905.4	11	283.9	79.2	2	—	0	—
8・上	0	3632.0	0	58.2	18.4	0	—	0	—
・中	0	1334.0	0	14.2	5.8	0	—	0	—
・下	1	644.0	0	9.4	4.4	0	—	0	—
9・上	1	485.0	0	6.2	4.8	0	—	3	—
・中		168.0		5.5	4.1		—		—
・下		37.0		4.6	5.1		—		—

* 河原町（水盤式）は果樹園横、北栄町（水盤式）は果樹園横、米子市（乾式）は別所に設置。南部町（乾式）は金田に設置（西部普及所調査）。

** 平年1：北栄町：H27～R6

*** 平年2（R6を除く）：北栄町：H27～R5

**** R5年度から郡家町花原の調査地点を河原町小倉に変更。

***** R7年度から米子市別所地区内で調査地点を変更。

R7年度から南部町会見地区の調査地点を南部町金田地区に変更。

*****調査地点変更後3年未満のため、前年値を記載。

<1 情報の内容 9月上旬現在 >

- （1）チャバネアオカメムシの予察灯における誘殺数は、八頭町で平年並、北栄町で平年に比べてやや多く、湯梨浜町で前年に比べて少ない。また、集合フェロモントラップにおける誘殺数は、河原町で前年に比べて少なく、北栄町で平年に比べてやや少ない。
- （2）クサギカメムシの予察灯における誘殺数は、八頭町で平年に比べてやや少なく、北栄町で平年並、湯梨浜町で前年に比べて少ない。
- （3）ツヤアオカメムシの予察灯における誘殺数は、八頭町で平年に比べて少なく、北栄町で平年に比べてやや少なく、湯梨浜町で前年に比べて少ない。

<参考>

・発生量の記載

発生量の多少は中央値（median）の考え方を基に決定しており、発生の実態に即している。

そのため、本年値と平年値の関係が発生量の記載と一致しない場合がある。